

LPIC

LPICとは？

LPICは、あなたが Linuxの技術者であることを証明する資格です。

初心者のための Linux Essentialに始まり、保守作業を実行できる能力から、エンタープライズレベルの構築能力まで、 LPIC level 1~3まで3つのレベルに別れています。

厚生労働省
教育訓練給付金
制度認定

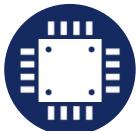
クラウドやIoTが普及する中で、Linuxが活躍する場が飛躍的に増え、LPIC資格保有者の需要も年々増えています。スキルアップや転職のために、LPICを取得しましょう！



パソコン
開発環境



ネットワーク機器
サーバー
クラウド



組み込み系
IoT機器
ケータイ・スマホなど
の通信機器



ゲーム機器
PlayStation4
Steam



NASA
国際宇宙ステーション
で使用するPC



3Dモデリング
CAD環境
DTP環境



スーパー
コンピュータ
業務用メインフレーム

受験の流れ

LPI IDを取得をしたのちピアソンビューよりお申し込みください。

LPI ID
取得

試験
申し込み

受験料
支払い

受験

ご指定の会場

合否判定

500点以上が合格
800点満点

合格

認定証
認定カード

LPIサイト
www.lpi.org

ピアソンビューウェブサイト
www.pearsonvue.com/lpi



受験料 ※2024年10月1日より価格が改定されました（LPIC-1試験の価格は据え置きです）

レベル	試験	価格(税抜)
Linux Essential	Linux Essential 010	¥13,000
LPIC-1 システム管理者	LPIC 101&102	各試験 ￥15,000
LPIC-2 Linuxエンジニア	LPIC 201&202	各試験 ￥18,000
LPIC-3 Linuxエンタープライズプロフェッショナル	LPIC 300 混在環境	￥18,000
	LPIC 303 セキュリティ	￥18,000
	LPIC 305・306 仮想化・ハイアベイラビリティ	各試験 ￥18,000

Linux Professional Institute (LPI)は、オープンソース技術者のためのグローバル資格を提供する団体です。

これまでに50万件以上の試験を提供してきました。ベンダーに依存しない、世界で初めての Linuxおよびオープンソースの認証機関もあります。LPIは181カ国の認定資格を提供し、9言語で試験を実施、400を超えるトレーニングパートナーに支えられています。私たちの目的は、オープンソースの知識と技術の認定資格を普遍的に利用できるようにすることによって、誰もが経済的かつ創造的な機会を可能にすることです。



Linux
Professional
Institute

Linux Professional Institute 認定資格

Linux認定資格の入門編

Linux Essential

Linuxオペレーティングシステムを効果的に使用するための基本知識を身につけていますことを証明します。

Linuxアドミニストレータ

LPIC-1 101・102

コマンドラインで保守作業を実行する能力とLinuxを実行して基本的なネットワークを構築する能力を証明します。

Linuxエンジニア

LPIC-2 201・202

中小規模の混在ネットワークを管理する能力を証明します。

Linuxエンタープライズプロフェッショナル

LPIC-3 300・303・305・306

エンタープライズレベルの Linuxプロフェッショナル向けに作られた Linux Professional Institute認定プログラムのトップ資格です。



<こんなにおすすめ>

- 高校生から大学生
- Linuxの勉強を始めたばかりの人
- 資格を取得し就職に向けたスタートダッシュを図りたい人

- ハードウェア、プロセス、プログラム、および Linuxオペレーティングシステムのコンポーネントの基本概念
- コマンドラインでファイルを作業する方法
- 圧縮されたバックアップとアーカイブの作成と復元方法。
- システムセキュリティ、ユーザーグループ、パブリックおよびプライベートディレクトリのファイルアクセス許可
- 簡単なスクリプトを作成して実行する方法。

101試験

- システムアーキテクチャ
- Linuxのインストールとパッケージ管理
- GNUおよびUnixコマンド
- デバイス、Linuxファイルシステム、ファイルシステム階層標準

102試験

- シェル、スクリプトおよびデータ管理
- ユーザーインターフェイスとデスクトップ
- 管理タスク
- 必須システムサービス
- ネットワーキングの基礎
- セキュリティ

201試験

- キャッシュマネジメント
- Linuxカーネル
- システム起動
- ファイルシステムとデバイス
- 高度なストレージデバイスの管理
- ネットワーク構成
- システム・メンテナンス

202試験

- ドメインネームサーバー
- ウェブサービス
- ファイル共有
- ネットワーククライアント管理
- 電子メールサービス
- システムセキュリティ

300試験：混在環境

Linux、Windows、Unixが混在するシステムの設計、構築、運用・保守ができるエキスパートエンジニアであることを証明します。

<こんな仕事を目指す方>

- Sambaエキスパート
- システムインテグレーター

- OpenLDAPの設定
- 認証バックエンドとしてのOpenLDAP
- Sambaの基礎
- Samba共有設定
- Sambaユーザーとグループの管理
- Sambaドメイン統合
- Sambaネームサービス
- LinuxおよびWindowsクライアントの操作

303試験：セキュリティ

セキュリティレベルの高いコンピュータシステムの設計、構築、運用・保守ができるエキスパートエンジニアであることを証明します。

<こんな仕事を目指す方>

- セキュリティ専門家
- セキュリティコンサルタント
- エンタープライズアーキテクト

- 暗号学
- アクセス制御
- アプリケーションのセキュリティ
- オペレーションセキュリティ
- ネットワークセキュリティ

305・306試験：

仮想化 ハイアベイラビリティ

クラウドコンピューティングシステム（クラウド）の設計、構築、運用・保守ができるエキスパートエンジニアであることを証明します。

<こんな仕事を目指す方>

- クラウドエンジニア
- クラウド管理者
- 仮想化エキスパート
- 高可用性の専門家
- エンタープライズアーキテクト

- 仮想化
- 高可用性クラスタ管理
- 高可用性クラスタストレージ

【ご注意】

304が305と306に分割されて2つの資格となっております。

